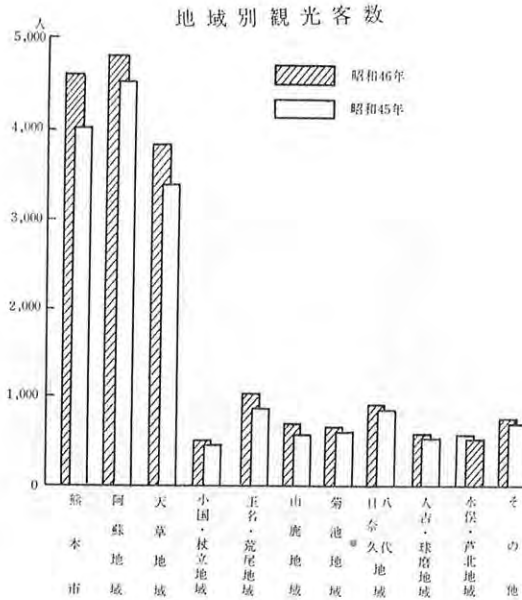


めくまれた観光資源を生かして（瀬の本高原で）

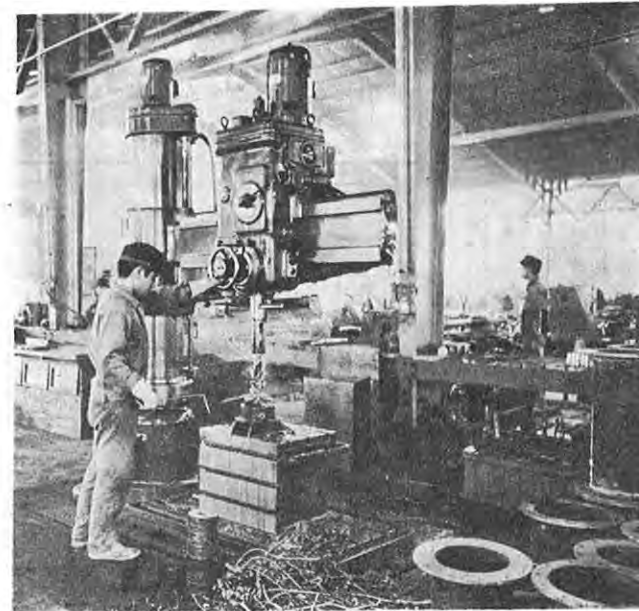


★ 自然休養圏整備計画および土地利用計画の策定 …… 三百七十一万円
 自然休養圏整備計画は、阿蘇国立公園を中心とした高原観光地帯、天草全島と不知火沿岸一帯を含めた海洋観光地帯、人吉、球磨、五木、五家荘地方の森林観光地帯及び熊本市を中心とした都市近郊観光地帯の四ブロックにわけ、高原観光地帯では阿蘇を中心とした国際観光地帯づくり、海洋観光地帯では西海岸の海中公園や不知火沿岸の海洋レクリエーション基地などを中心に計画します。さらに、森林観光地帯では、原生林や動植物を保存するため九州中央山地国定公園を目ざし、都市近郊観光地帯では、熊本市

広大な原野と太古の姿そのままに噴煙をあげ続ける阿蘇、椿花咲くロマンの島天草、九州の屋根五木・五家荘。本県には、自然を求める国民の旅への欲求を十分に満すに足りる優れた資源が数多くあります。その上、新空港の開港、加えて九州縦貫道、新幹線、その他の道路網の整備により、ますます本県に対する観光需要は増大するものと思われまます。
 一方、観光地の土地買しめや乱開発が大きな社会問題となっている現在、美しい郷土の自然をまもり、細心の注意をはらって、土地利用計画を含めて、観光の基本的な整備計画の策定を急ぐ必要があります。
 従って、本年度は各地域の特性を生かした自然休養圏整備計画をつくり、あわせて観光土地利用計画を定め、早急に施設の充実や新しい観光資源の開発を促進します。

★ 熊本の風土と「ころ」編集 …… 百六十二万円
 観光客に熊本の姿を知らせあわせて県民にも熊本再発見をってもらうため、昨年度から編集を進めていた「熊本の風土と「ころ」シリーズ十二巻のうち、熊本の「植物」、「祭」、「動物」及び「名産」のシリーズを本年度中に発刊します。

★ 自然公園大会の開催 …… 千百万円
 自然公園大会の啓発を目的として例年自然公園大会が行なわれていたが、本県の観光を全国的に広く周知させるのによい機会であるので、八月九日、十日の二日にわたり第十五回自然公園大会を阿蘇町において開催します。
 ★ 熊本市整備助成 …… 二千八百万円
 熊本市は県民市民にとって子供のときから馴染み深い広場であるとともに、観光の面から言えば一つの拠点でもあります。従って、熊本市の公園的な環境をさらに良くするために熊本市に助成をします。
 ★ 自然公園大会の開催 …… 千百万円
 自然公園大会の啓発を目的として例年自然公園大会が行なわれていたが、本県の観光を全国的に広く周知させるのによい機会であるので、八月九日、十日の二日にわたり第十五回自然公園大会を阿蘇町において開催します。
 ★ 土地活用計画は熊本県大規模開発行為指導要綱を中心に大規模な開発行為をチェックするとともに、自然を保護すべき地区と秩序ある利用をはかる地区を分け、総合的な計画をつくる予定です。
 ★ 観光施設整備 …… 六千二百九十五万円
 国定公園の自然歩道、休憩施設などの整備事業を行なうとともに、県内七つの県立公園の施設整備のために関係市町村に助成を行ないます。
 ★ 自然公園大会の開催 …… 千百万円
 自然公園大会の啓発を目的として例年自然公園大会が行なわれていたが、本県の観光を全国的に広く周知させるのによい機会であるので、八月九日、十日の二日にわたり第十五回自然公園大会を阿蘇町において開催します。



無公害型工場の誘致を促進します

★ 農村地域工業の導入及び育成 …… 六百二十三万円
 農村地域への工業の導入に当たっては、公害のない優秀な企業を計画的に配
 ★ 誘致担当職員名古屋駐在 …… 百四十五万円
 産業立地政策として工業再配置法の制定により特に移転促進地域に立地する企業は、そのほとんどが地方進出について検討を進めていることが予想されますので、企業動向についての情報の早期入手とあわせて企業との接触を濃密にするため、名古屋に誘致担当職員を駐在させることにしました。

★ 工業試験場の充実強化 …… 四千二百九十万円
 工業再配置法の趣旨に沿った工業の導入に伴い、関連産業の展開を可能にし、地場企業への波及効果を高めるため技術水準の向上及び技術開発に重点を置いてまいります。
 さらに、公害で問題の多い水質関係を重点的に公害防止巡回技術指導を実施するほか公害防止に必要な専門的知識を与えるため研修も行うこととしております。

工業の振興につきましては、まず地場産業とすでに立地している企業の育成に十分配慮してまいります。
 新規企業の誘致につきましては、昭和四十六年に、農村地域工業導入促進法が施行され、県では五十年を目標年次として工業導入地区の選定を行なってきたのですが、昨年は、わが国の過密、過疎の歪みを同時に解決するために工業再配置促進法が施行され、熊本県は誘導地域に指定されました。
 企業の選定に当たっては、良質、無公害型で、付加価値の高い、高度加工型の産業を中心に誘致を進め、男子の就業機会をつくり出すよう努力します。
 また特に自然環境と調和するよう配慮し、計画的且つ適正に工業団地を配置するようにします。

置するよう市町村の主導の下に農村工業導入促進法のメリットを十分活用しながら、農業面との調整を行ない、財政面等の許す限り用地の先行取得造成も考慮してまいります。
 また最近の傾向として工業出荷額の郡部の伸び率が市部を上回っている状況でありますので、今後とも、農村における所得の向上を目指し、前述した方針の下に積極的に工業の導入を図ります。
 ★ 砂利の違法採取に対する監視 …… 五十二万円
 砂利災害のうち特に指導取締まりが困難で違法な無断採取について、監視体制の整備強化を図り、地域住民による協力体制とあわせて違法採取の早期発見に努め災害を未然に防止いたします。
 ★ 工業試験場の充実強化 …… 四千二百九十万円
 工業再配置法の趣旨に沿った工業の導入に伴い、関連産業の展開を可能にし、地場企業への波及効果を高めるため技術水準の向上及び技術開発に重点を置いてまいります。

